

ライオンズ茨木総持寺ステーショングラン

建物が駅力を高める未来を見据えた持続の住まい

建築物概要

- 所在地：大阪府茨木市庄1丁目347番1
- 建築主：株式会社大京 大阪支店
関電不動産開発株式会社
- 設計者：株式会社長谷工コーポレーション
大阪エンジニアリング事業部
一級建築士事務所
- 用途：共同住宅
- 敷地面積：6,664㎡
- 建築面積：2,492㎡
- 延べ面積：21,322㎡
- 構造：鉄筋コンクリート造
- 階数：地上14階
- CASBEE 評価：Sランク / BEE 値 3.0
- 重点評価：CO₂削減 4.2/みどり・ヒートアイランド 3.2/
建物の断熱性能 5.0/エネルギー削減 5.0/
自然エネルギー直接利用 3.0



【立地、周辺環境】

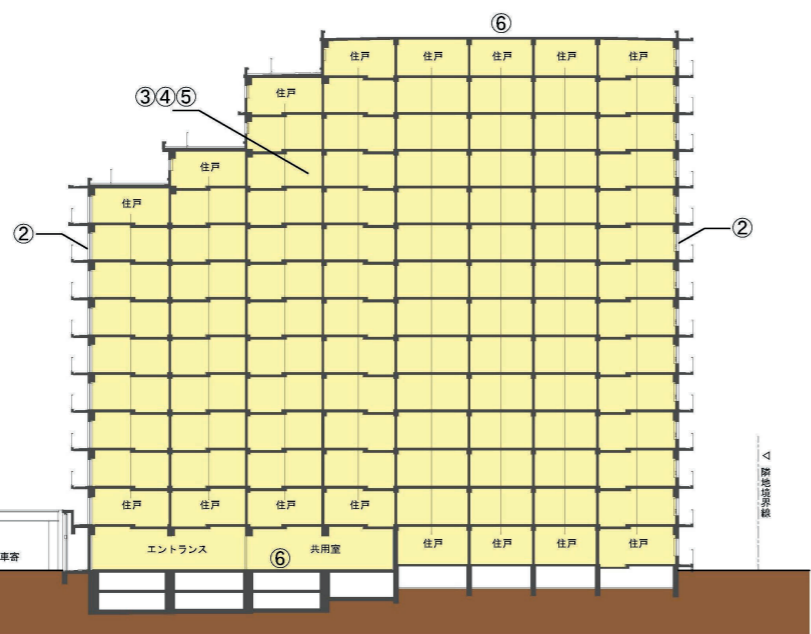
本計画地は「茨木市5大プロジェクト」の一つとして2018年3月に開業したJR京東線「JR総持寺駅」から徒歩1分に位置し、通勤・通学・買物に便利な文教都市として発展が期待されるエリアである。

【総合的なコンセプト】

『駅前徒歩1分の絶対的稀少価値のこの地に、建物が駅力を高める未来を見据えた住まい『NEXT STANDARD』(進化景の住空間)をコンセプトに先進の快適生活を提供。CO₂排出量の削減や省エネルギーを追求した先進機能を導入し、高層ZEH-M支援事業に採択・省エネを実現する「ZEH-M Oriented」へ取り組み、また省エネ性能で格付けする第三者認証制度である「BELS」において最上級の5つ星を取得。外構に於いては、在来種・地域に由来する樹種を50%以上使用した植栽計画により駅前の風景を一新する緑と潤いにあふれた景観を創出し、住まう人のみならず街の資産となる風景を描き出すことで街づくりに寄与。

建物断面構成図

- 沿道沿に緑地帯を設置
駅前の風景を一新する緑と潤いあふれた景観を創出
- Low-E複層ガラス採用
遮熱・断熱効果で消費電力量削減
- 各住戸にエコキュートを設置
環境にやさしく、省エネに配慮
- 各住戸浴槽に保温浴槽を採用
追い焚きを軽減し省エネに配慮
- 各住戸にディスボーズを設置
生ごみの減量による環境配慮、臭気の軽減
- 太陽光パネル・蓄電池を設置
非常時に備えた電源供給と自然エネルギーの利用
通常時余剰電力は共用部へ供給



環境配慮事項とねらい

◆周辺環境への配慮

■敷地境界際の緑地帯

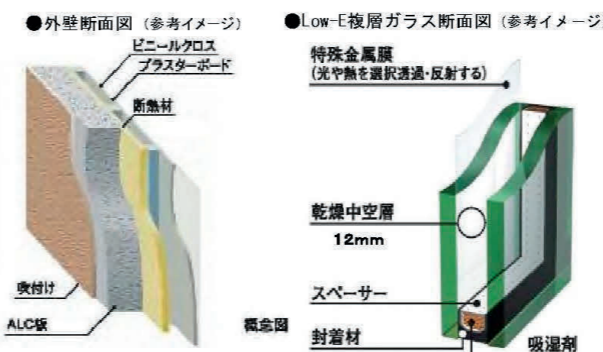
敷地境界沿には緑地帯を設け、在来種・地域に由来する樹種を中心に植樹、駅前の風景を一新する景観を創出。ここに住まう人のみならず、街の資産となる風景を描き出す。



◆専有部の配慮

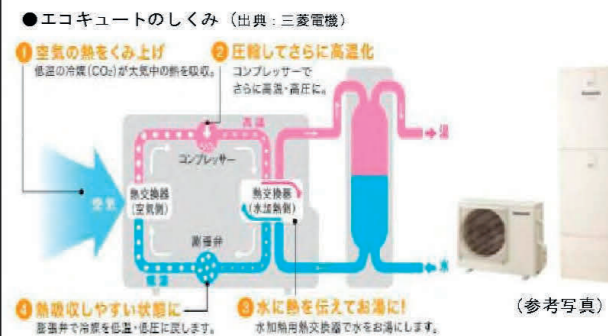
■断熱高性能 (ZEH-M Oriented)

外部に面する躯体内部には、HFO品であるA種1Hの断熱材50mm又は、60mmを施工。
住戸の全ての開口部ガラスにはLow-E複層ガラスを採用、遮熱・断熱効果を高め節電に配慮。



■エコキュート

大気の熱を利用してお湯を沸かす、地球環境への負荷をおさえた自然冷媒(CO₂)ヒートポンプ給湯器「エコキュート」を全戸に採用。地球温暖化の原因CO₂の削減と、電力消費量削減に配慮。



■多彩な省エネ・環境配慮設備仕様

- ・サーモバス 追い焚きを軽減し省エネに配慮
- ・節水型トイレ 水の使用量の抑制
- ・LED照明 長寿命で消費電力が少なく省エネに貢献
- ・ディスボーズ 生ごみ排出量の削減による環境配慮、臭気対策



◆共用部の配慮

■空気環境配慮仕様

エントランスラウンジに次亜塩素酸空気除菌脱臭機「シアイーノ」、微粒子イオンフィルター搭載全熱交換機「ナノイーX」を設置。空気環境に配慮し、健康的で心地よい空間を提供。



■太陽光パネル・蓄電池

太陽光パネル・蓄電池設置により、災害時に1週間以上ライフラインを維持。平常時も共用部の一部に余剰電力を供給、省エネに貢献。居住者の更なる安心を追求。



太陽光パネル (参考)

■防災対策

1階共用部に防災倉庫を設置し、災害時の安全性の確保・生活環境維持の対応に配慮。ポータブル発電機・携帯充電機付ラジオライトなどを保管。



■省エネ・省CO₂化への取り組み

- ・高層ZEH-M支援事業に採択
- ・一次エネルギー消費量を30%以上削減したZEH-M Oriented
- ・BELSによる第三者認証 最上級の5つ星を取得

